

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和8年1月1日～令和8年7月26日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和7年数値は1月1日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 8 年	163	26	1	69	90	186
令 和 7 年	168	31	3	81	78	193
前 年 同 期 比	-5	-5	-2	-12	12	-7

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	18	11.0%	1	0	10	11	22
	後立山	56	34.4%	15	0	22	32	69
	その他	14	8.6%	1	0	10	4	15
計		88	54.0%	17	0	42	47	106
中央アルプス		10	6.1%	0	0	4	7	11
南アルプス		2	1.2%	0	0	1	1	2
八ヶ岳連峰		20	12.3%	4	0	7	11	22
その他の山岳		43	26.4%	5	1	15	24	45
計		163		26	1	69	90	186

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	46	28.2%	10	0	39	0	49
転 倒	25	15.3%	0	0	25	0	25
病 気	12	7.4%	5	0	0	7	12
道 迷 い	25	15.3%	0	0	0	35	35
落 石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪 崩	3	1.8%	2	0	1	0	3
落 雷	1	0.6%	0	0	1	0	1
疲労凍死傷	21	12.9%	2	0	0	20	22
不明・他	30	18.4%	7	1	3	28	39
計	163		26	1	69	90	186

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	1	5	6	33 26.8%	0	0	1	3	4	20 31.7%	10	53 28.5%
20代	2	0	3	14	19		0	0	1	4	5		24	
30代	1	0	2	5	8		1	0	2	8	11		19	
40代	4	0	9	7	20	44	1	0	2	1	4	21	24	65
50代	5	0	10	9	24	35.8%	1	0	11	5	17	33.3%	41	34.9%
60代	7	0	9	15	31	46	2	0	5	3	10	22	41	68
70以上	2	1	7	5	15	37.4%	0	0	6	6	12	34.9%	27	36.6%
計	21	1	41	60	123		5	0	28	30	63		186	
比 率	66.1%						33.9%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（7/21～7/26）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
7月22日	南アルプス 北又沢大沢渡	男	58	無事救出	道迷い	単独で北又沢へ溪流釣りのため入渓し、道に迷い、行動不能
7月22日	北アルプス 燕岳	女	62	負傷	転倒	4人パーティで合戦尾根を下山中、スリップし、転倒、負傷
7月22日	霧ヶ峰高原 八島ヶ原湿原	女	75	無事救出	発病	18人パーティで八島ヶ原湿原付近を登山中、体調不良により、行動不能
7月23日	北アルプス 前穂高岳	女	58	負傷	その他	4人パーティで重太郎新道を登山中、カモシカ立場付近で、岩を乗り越える際に膝裏を負傷、行動不能
7月23日	ハケ岳連峰 赤岳	男	34	無事救出	その他	単独で赤岳から権現岳へ向け縦走中、技量不足で、行動不能
7月23日	北アルプス 白馬鍵ヶ岳	女	77	無事救出	疲労	4人パーティで白馬鍵ヶ岳から下山中、杓子沢付近で、疲労のため、行動不能
7月23日	北アルプス 奥穂高岳	女	16	負傷	滑落	22人パーティでザイテングラートを下山中、岩場でバランスを崩し、滑落、負傷
						上記遭難現場写真
7月23日	北アルプス 唐松岳	男	確認中	死亡	滑落	単独で八方尾根を登山中、丸山付近で、何らかの原因により、滑落
7月24日	北アルプス 白馬鍵ヶ岳	女	59	負傷	転倒	2人パーティで白馬鍵ヶ岳へ向け登山中、バランスを崩し、転倒、負傷
7月24日	北アルプス 五竜岳	男	66	無事救出	その他	単独で遠見尾根を下山中、技量不足で、行動不能
7月24日	北アルプス 燕岳	女	74	負傷	転倒	2人パーティで合戦尾根を下山中、スリップし、転倒、負傷
7月25日	北アルプス 涸沢付近の山小屋内	男	73	負傷	転落	単独で上高地から入山し、涸沢周辺の山小屋に宿泊中、ベッドの梯子から転落、負傷
7月25日	北アルプス 唐松岳	女	75	負傷	転倒	2人パーティで八方尾根を下山中、スリップし、転倒、負傷
7月25日	長野市信州新町 天狗岳	男	71	死亡	滑落	2人パーティで天狗岳を登山中、何らかの原因により、滑落
7月25日	北アルプス 燕岳	女	77	無事救出	疲労	6人パーティで合戦尾根を下山中、第三ベンチ付近で、疲労のため、行動不能
7月26日	ハケ岳連峰 天狗岳	男	72	無事救出	疲労	3人パーティで唐沢鉱泉から西天狗岳に向け、西尾根を登山中、第一展望台付近で、疲労のため、行動不能
7月26日	北アルプス 燕岳	男	53	負傷	落雷	単独（日帰り）で中房から入山し、燕岳山頂付近を登山中、落雷を受け、行動不能
7月26日	北アルプス 白馬岳	男	61	無事救出	疲労	15人パーティで白馬大雪渓を登山中、小雪渓付近で、疲労のため、行動不能

7月26日	北アルプス 白馬岳	男	64	対応中	不明	15人パーティで白馬岳へ向け登山中、何らかの原因により、行動不能
7月26日	北アルプス 白馬鍵ヶ岳	女	61	負傷	転倒	9人パーティで白馬鍵ヶ岳から白馬岳へ向け登山中、鎖場でスリップし、転倒、負傷
7月26日	北アルプス 白馬岳	男	65	無事救出	疲労	4人パーティで白馬鍵ヶ岳から白馬岳へ向け縦走中、白馬岳付近で、疲労のため、行動不能
		女	64	無事救出		
7月26日	北アルプス 白馬鍵ヶ岳	男	58	負傷	滑落	2人パーティで白馬岳から白馬鍵温泉へ向け縦走中、スリップし、滑落、負傷

先週県内では、22件の山岳遭難が発生しました。

槍・穂高連峰や後立山連峰をはじめ、県内の山岳域では、滑落や転倒による死亡・重傷遭難が相次いで発生し、また、日中の気温が上昇した結果、体調不良や脱水、熱中症による行動不能遭難も頻発しました。

この時期、北アルプス等の森林限界を超えた山域では、稜線を歩けば日差しを遮るものではなく、強い日射に晒されながら長時間行動することとなります。

アップダウンをしながら行動を継続するには、十分な体力と、行動中のこまめな水分・カロリー補給が必須となります。

喉が渇く前に、お腹が空く前に、意識的に補給を行いましょう。

また、自身の体力やパーティの技量に応じた「ゆとり」のある登山計画を立てることで、疲労による遭難を未然に防ぐことができます。

せっかく登山に来ても、自身の体力や技術に見合っていなければ、心身共にただ苦しい思いをすることとなります。

「登りたい山」＝「登れる山」ではありません。自然に身を投じ、自分自身と向き合うスポーツ（冒険）ですから、少しでもリスクを排除し、安全な登山に向け冷静かつ慎重な判断をお願いします。